

令和7年度

静岡県産業安全衛生大会

令和6年の静岡県における労働災害は、死亡者数が25人で前年と同数でした。休業4日以上之死傷者数は前年に比べ22人増加して、4,598人となりました。死傷者数はここ数年増え続けています。

本年は第14次労働災害防止5か年計画の3年度目で、静岡労働局の計画期間中の目標は、①前計画期間中の結果と比べ、死亡災害を5%以上減少させること ②増加が続いている休業4日以上之死傷災害について、最終年度の令和9年までに死傷者数を令和4年と比較して減少に転じさせることとされています。目標達成に向けて、災害が多い業種や年齢等労働者の属性、災害の態様等にに応じた災害防止対策を講じていくとともに、メンタルヘルス対策等労働者の健康確保対策に取り組むことが必要です。

このような中、静岡労働局、公益社団法人静岡県労働基準協会連合会と各地区労働基準協会は共同して、関係行政機関等のご後援、労働災害防止団体等のご協賛を得て、静岡県産業安全衛生大会を下段のとおり開催することといたしました。静岡県内において、産業安全や労働衛生管理等の業務に尽力されている多くの関係者の方々に、災害防止の取り組みを一層推進する契機として、本大会への参加を呼び掛けます。

本大会では、安全衛生表彰、事例発表、特別講演を予定しています。

事例発表：株式会社資生堂 掛川工場 管理部安全・ウェルネスグループ

特別講演：桂 福丸「安全への第一歩～思い込み・先入観が危険を招く～」

本大会に参加を希望される方は、大会参加申込書（裏面）により9月26日（金）までに、各地区労働基準協会（非会員は連合会でも可）にお申し込み下さい。参加費は無料です。

と き 令和7年10月7日（火）13時（受付開始 12時20分、終了 16時30分）

ところ 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」大ホール（静岡市駿河区馬淵1丁目17-1）

会場への交通手段

◎電車 「静岡駅」下車 北口から国道1号線沿いに西へ徒歩約9分

◎車 東名高速静岡ICからインター通り・1号線経由で約10分

「あざれあ」駐車場は一般のご来場者にご利用になれません。周辺駐車場をご利用ください。

主 催 公益社団法人静岡県労働基準協会連合会

三島労働基準協会・沼津労働基準協会・富士労働基準協会・清水労働基準協会・静岡労働基準協会
島田労働基準協会・一般社団法人磐田労働基準協会・一般社団法人浜松労働基準協会

後 援 静岡労働局・静岡県・一般社団法人静岡県医師会・日本労働組合総連合会静岡県連合会
中央労働災害防止協会

協 賛 建設業労働災害防止協会静岡県支部 陸上貨物運送事業労働災害防止協会静岡県支部

港湾貨物運送事業労働災害防止協会東海総支部清水支部

林業・木材製造業労働災害防止協会静岡県支部

一般社団法人 日本ボイラ協会静岡支部 一般社団法人 日本クレーン協会静岡支部

公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会静岡県支部

独立行政法人 労働者健康安全機構 静岡産業保健総合支援センター

一般社団法人 日本労働安全衛生コンサルタント会静岡支部

大会次第

- 1 開会のことば 富士労働基準協会会長（連合会・安全衛生部会長）
- 2 主催者あいさつ （公社）静岡県労働基準協会連合会会長
- 3 表彰式 （1）厚生労働大臣表彰・静岡労働局長表彰
（2）静岡県労働基準協会連合会会長表彰
- 4 祝辞等 静岡労働局長 様
静岡県知事 様
静岡県医師会長 様
日本労働組合総連合会静岡県連合会会長 様
祝電披露
- 5 表彰者代表謝辞
（休憩）
- 6 事例発表 『(仮題) 資生堂掛川工場の安全衛生活動について』
株式会社資生堂 掛川工場 管理部安全・ウェルネスグループ 青野 美晴 様
- 7 特別講演 『安全への第一歩～思い込み・先入観が危険を招く～』
演者 桂 福丸 様 （落語家）
- 8 大会宣言 三島労働基準協会会長（連合会・副会長）
- 9 閉会のことば （一社）磐田労働基準協会会長（連合会・安全衛生部会副会長）

令和7年度 静岡県産業安全衛生大会 参加申込書

事業場・団体名			
所在地			TEL
参加者職名	氏名	参加者職名	氏名

労働基準協会 御中

※ 記載いただいた個人情報につきましては、当連合会が責任をもって管理し、本大会の的確な実施のため
のみ使用いたします。